

想いを馳せて

穂 高 — 美しさと厳しさと —



標高3000m穂高の稜線で長いときを過ごした
宮田八郎さんが描いた映像上映・写真展



2017.12.21 星野秀樹 撮影

2025

8/1(金)▶8/31(日)

会場：中部山岳国立公園

奥飛騨ビジターセンター

入場無料 9:00～17:00

貸館日はご入場いただけない場合があります。

(詳しくはビジターセンターへお問い合わせください。)

宮田 八郎 1966年神戸生まれ。
学生の頃から穂高を訪れ1991年穂高岳山荘スタッフとなる。現場にいる身として遭難救助にも多数出動。小学館コミック「岳ガク」の原作中に“宮川三郎”の名前でシリアス&コミカルに登場する。小屋番の傍ら映像制作会社ハチプロダクションを設立、長年にわたり穂高の四季の表情を撮り続けた。2018年4月5日南伊豆にてシーカヤック中に山仲間とともに落命。享年52。

～上映作品～

- ・穂高をゆく 第1集
「ジャンダルム」「前穂高より」「穂高の星空」
- ・穂高をゆく 第2集
「涸沢岳」「モルゲンロート」「冬穂高撮影記」
- ・星々の記憶 in the time and light of Hodaka
- ・その他レスキュー映像など（変更の場合あり）

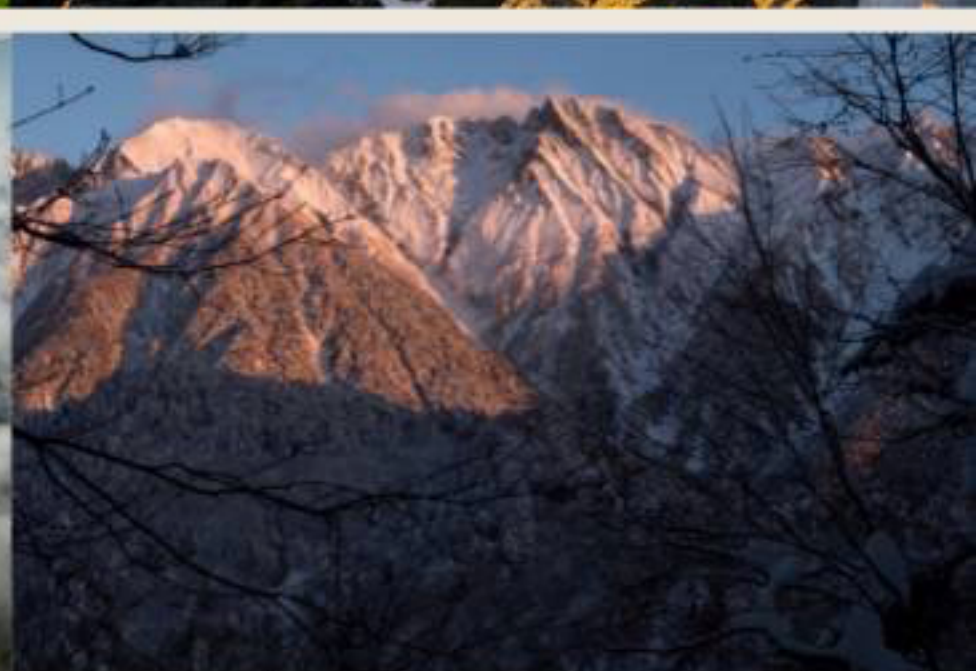
宮田八郎さんのブログ「ぼちぼちいこか」より
登山道の様子（当時）や遭難救助に携わった記事のパネル
展示等も予定しています。

企画協力：ハチプロダクション

X Instagram Facebook YouTube



それぞれの山へ それぞれの想いを



〈ハチプロダクション 宮田和子さん期間中気まぐれに在廊予定です〉

お問い合わせ

中部山岳国立公園 奥飛騨ビジターセンター

開館時間9:00～17:00 休館日：水曜日（8/13は開館します）

0578-89-1251 <http://hidasanmyaku-gifu.jp/okuhida-vc/>

